|  |  |
| --- | --- |
| 第4回『心惹かれるものから、これから大切にしていきたいことを見つけよう！』 | 作成者：小野・直井  実施日：1月9日 |

**基本情報**

|  |  |
| --- | --- |
| 対象者（生徒・クラスの現状予想。テーマへの関心など。）  生徒の現状  ・第3回までを経て授業が楽しくなっている  ・しかしそれが最後俺の哲学に繋がることには思い至っていない  ・それぞれのワークを楽しんでいる  ・自分について深く考える機会が今まで無かった  ・「心惹かれるものを集めて来てください！」という宿題が出て「何をするんだろう？」と　授業が待ち遠しい  クラスの雰囲気（2組）  ・周りの人と会話しながら、能動的に授業に取り組む。  ・「わからない」と言って時間内に書けていない箇所も多いが、周りの人のワークシートも参考にしながら最終的にワークシートを埋めている。  テーマへの関心（2組）  ・ワークの難易度が高いと予定通り進まないが、一応自分なりの解答を出して提出している。  ・今の時点では、ワークシートで出した答えが本当に「俺の哲学」なのか疑問視しているので、関心を持って取り組んでいる。  目的  **・どんなものに心を惹かれるか→自分が大切にしたい価値観を納得感を持って深ぼることが　出来る**  **（自分が大切にしていきたいこととは？）** | 目標（何をもって目的達成とみなすか）  ・自分が大事にしているものは〇〇！が見つかり、  それがワークシートの最後の部分が記入出来ている  準備物など  ・ワークシート（生徒分）  ・キーワードシート（生徒分）  その他（注意事項・授業にかける思いなど）  ・ワークの大まかな流れ  　①心惹かれた一節を集める（5つ以上）  　②「共感できるものはあるか」という発問で、深ぼる一節を絞る  　③最も共感したものを決め、どんなところに共感したのか考える。  　④ペアを組み、お互いの**共感した理由**から、3回ディグる。      ⑤ペアで自分の**これから大切にしていきたいこと**を見つける。  ・「文章」について  　歌詞、小説の一節、ポエム、ラップ等自分が好きなものを集める |

**タイムライン（計/50分）**

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 構成 | 時間（分 | 活動内容 | 各活動のねらい | 予想される生徒の様子 | 大学生の対応 | 備考 |
| 導入 | 5分 | ・前回の振り返りと今回やることの説明  ・前回との繋がり、ワークの目的を伝える  ・どうして「心惹かれるものなのか」、そこから「大切にしていきたいこと」につながる　のか。 | * 1回から第4回は繋がっていて、それがベースとなって「俺の哲学」になることを理解する | * 授業間の繋がりは意識しない * これからやるワークに興味を持つ * 興味を持たない * 雑談がある | * ワークの手順説明にならないよう、「何のために」をきちんと伝える * 話している子を巻き込んで問いかけを行う   　♢「2回、3回、4回ってどう繋がるんだっけ？」 | 何のためのワークか、意識づける |
| ワーク | 27分 | ①持ってきた一節について、共感したものがあるか考える。（3分）  ②最も共感したものを決め、どんなところ　に共感したのか考える。（7分）  ③ ペアを組み、お互いの**共感した理由**から、3回ディグる。（10分）  **④**ペアで自分の**これから大切にしていきたいこと**を見つける。（7分） | * 歌詞や文章という、自分の身近にあるもの、心動かされるものから自分を見つめていく * 今まで触れていなかった自分、クラスメートの深い部分と向き合う | ・　手が止まる     * 歌詞を十分に持って来ていない   ・　進度に差が生まれる     * 早く終わって退屈している | * ファシリはそれぞれに例を大学生の例を提示する   　♢見守る大学生はワーク中に自分の例も見せられるようシートを埋めておく   * 声かけをする   ♢「どうしてこのフレーズが一番共感できたんだろう？他のものとどう違う？」   * その場でいくつか惹かれる歌詞を（3つ）考える   　♢残り時間を伝えて、周りにできるだけ追いつかせる  　♢答えに納得できているかどうか質問する  　　「納得！」→他のフレーズもディグってみよう！   * 20分全てを生徒に任せるのではなく、細かく時間で区切っていく、何分でやるのか、残り時間を提示する |  |
| まとめ | 8分 | * 今回の振り返りを記入（6分） * 次回以降の流れを説明（2分） | ・ フィードバックを受けて、俺の哲学を再考する  ・ 第1回〜第4回が次回以降にどうつながっていくのかを理解する | 振り返りの記入内容が   * 「変わらなかった」 * 「面白かった」   次回への繋ぎを聞かない | * 質問で深ぼる「どこが面白かった？」 * 生徒の注目を集めるよう、声かけをする |  |